



成人向

紅 牛 華

瓦 屋 本 舖

ここは
リリアン学園

薔薇の館

の奥にある
各薔薇様
専用個室

どういう事
なんですか
お姉さま！

かあ

「古き良きもの」
として学園で
ブルマが復活する
らしくてね♡

山百合会に試着して
欲しいって頼まれたの

あ

イヤなら
祐巳ちゃんに
変わって
もらおうかしら

でも可愛いわよ♡

何故私がブルマを
はかなくてはい
けないんですか！

祐巳にこんな
格好させられ
ません…

…やるなら
早くして下さい

フフツでも
ブルマのはき心地も
悪くないでしょ♡

あつ…あの
お姉さま…

あら♡
フィット感を
確かめてるだけよ

祥子 最近
祐巳ちゃんの事
避けてるんじや
ないかしら

姉妹になって
まだ数回しか
シてないんじや
ないの？

そつ…
それは…

これは…私と
祐巳の問題で…

私には私なりの
姉としての…

スリ
スリ♡

ふーん
そう言うこと
言うんだ♡

あつ
あひつ





はひ…ダメ…
お姉さま許して…

ほうら
服の上から
分かるくらい
かたくして…

こんな
いやらしい
体…一人で
満足できる
わけないわね



ああ…
お願いです…
わ…私の…
この…いやらしい
ペニスを…
お姉さまの手で…

射精…させて…
下さい…



言いたいことが
あるなら

ハッキリ言いなさい



さ♡
今日は
ここまで

フツッなあに
つらそうな顔
して…

お願いがあるなら…
ちゃんといいなさい

あ…ああ…そんな



祥子…あなたが
姉になっても
私の妹には
変わりはないわ

今ここでは
あなたは
ただの妹なの…



だから…
恥ずかしがらずに
甘えていいのよ

ああ…お姉さまあ

そうよ…もっとと
舌を絡めて…

ああ…お姉さまの
お口おいしい…



ああ…そんな…
ダメです…
お姉さまの…
お口で…直に
なんて…ああ

ん♡いいのよ

妹の物起を
沈めるのも
姉の役目よ♡

ああ…スゴイ…
前よりずっと
大きくなって…

あっあっ…
そっちはあ

こっちも…
タップリ
ほくしといて
あげるわね♡

ハアツいいのよ
このまま出して…

ミルク…いっぱい
出すとこ見せてツ

はっはひっ
ダメ…
ダメです
お姉さまあ

でっ出ちやいます…
このままじゃ…
お姉さまのお口に
ああ…

ああ 出ちやう…
射精ちやううっ

お姉さまっ…
お姉さまあっ

はあっスゴイ…♡
こんな…タップリ
たまつたのね…

祥子の濃いの
全部出してあげるからね

すみませーん



キヤッ！

ハアツ出る…
やめないで…
お姉さまあつ



ひどいっ！
あんまりです
お姉さま

いくら私じゃ
満足できない
からって…



いつイク…お姉さまの手で
私の…いやらしいミルク…
残らず射精させて下さいいっ

ま待って祐巳
これはその…
…あっあひっ

たしかに…私は…
紅薔薇さまに比べれば
テクニクはずっと
稚拙ですけど…

だからって…
私をのけ者にして
たまってた
ミルクも全部…

違うの…その…
あくろっ



あ



大丈夫よ祐巳ちゃん
ほら見て♡

あれだけ出したのに
祥子の…まだ
こんなに元気よ♡



ダメ…それ以上
近づいちゃ…

あ…姉の
言うことが
聞けない
のっ



私…あなたを
汚したくない…

自分の欲望で
妹を汚すなんて…
ああ…



祥子ね祐巳ちゃんを
見てるだけで…もう
たままないんですって

ああ…ステキ…♡
お姉さまのこんなに…

だだめ…お姉さま
離して…早く…

ああ…イヤ…祐巳
見ないで…ダメ
見ないでえ…ああ…

お姉さま…
そんな風に
思わないで下さい…

この温かいミルク…
お姉さまがいつぱい
感じて下さった…
愛の証なんです…

だから…
今日は
いつぱい
感じて♡

ゆ…祐巳…

スリ
スリ

いつぱい…
汚して下さい♡

あん♡
嬉しいです
紅薔薇さま

祥子の
弱いトコも…
全部教えて
あげるからね♡

さあ 祐巳ちゃん♡
今日は二人で祥子を
いつぱいイかせて
あげましょうね♡

あっダメです
そんな…

二人でお姉さまの
愛のミルク…
いつぱい搾り取って
あげましょうね♡

お姉さまと
二人かがりで
なんて…そんな
ああ…ダメ…
許して…



はっはひいっ
ダメエ...ああ...

二人で両方同時に
なんてえ...あつあつ♡

く狂っちゃう
狂っちゃう♡♡♡



フン...じゅんろ
吸ってあげて♡

そうして...
甘くてあつあつ♡



ああ...お姉さまの
ステキ...おいしくて
ステキ♡

そうよ祐巳ちゃん
先ッ歩ほじって
あげるの...



二人のお口で
イクの...
許さす...
あはれ...
お姉さまあつ

はあああッイクッ
いつちやう...
射精ちやう...
祐巳の...
おくちにいつ



ああ…
お姉さまの
おしりと…
祐巳の
やわらかいの
シゴかれて…
いっついっ

ハアッイイ…
祐巳ちゃん…
おっぱいもむの
とっても上手うっ

あん♡紅蜜ベニミツさまも
いっばい感じて…
お姉さまをミルクまみれ
にしてあげて下さいね

ああ…ステキ
お姉さまの…
ミルク匂って
きて…早く…
早く出して下さい

はあんっ♡
祐巳も…気持ち
いいですうっ

あくっ出る祥子の胸に
出ちやううっ

はあん♡
お姉さま

いっばい…
ミルク
下さいいっ

ああ…お姉さま
のミルクうっ♡



さあ今度は
妹二人でお姉さまに
ご奉仕しますね

私はお姉さまの
女の部分に
奉仕するから

ああ…ダメエ
祐巳ちゃん…♡

祐巳は…
男の部分
をお願いね♡



ああ…祐巳ちゃん
のココおいしい♡

ダメですお姉さま…
祐巳はココが一番
感じるんですよ♡

ああ♡



もう…紅薔薇さま
たらあつ…♡



はぐらっ…
お姉さまの「
すこいらっ…

プリプリしたのが
絡みついて…
たまんないのうっ



いいのよ…
祐巳ちゃんの
ココは
祥子専用
だもんね♡

でもちよつとだけ
味あわせて♡

あつあん
紅薔薇さまうっ♡



あつあつ
いく...イクのおつ
出ちやうのつ...
ミルクうっ

ああお姉さまあつ
私も中に...出る...
出ちやいますう♡

イツちやう...妹の
中出しミルクとお口でえつ
ああ...祥子...♡
祐巳ちやあん...♡



祐巳ちゃん
だめえ...中の
ミルクまで
吸い出しちゃ
ああ...



ああ...ステキ
お姉さま方の
ミルクう...♡

もっと...祐巳だ
いっぱいかけて下さい...



ほほらっ私の
ミルクも味わって
いいからあつ

さ♡お姉さま
紅薔薇さまの
しほりたて
ですよ♡

アハ

ああ…ステキ
祐巳とのキスが
お姉さまの
ミルク味でああ…

あん…お姉さまあ
もっとなっぴり
味わって下さい♡

ああ…お姉さま
のミルクう♡

ああ…こっちの
ミルクもこんなに
たっぷり♡

あんっ来て…♡
祐巳ちゃんも…
一緒に味わってえっ

モミモミ♡

あんっ…嬉しい
祐巳と一緒に
お姉さまのミルク
味わえるなんて♡

様子も薔薇様
なればミルク
出るように
なるんだからね♡

いいのよ私も
二人一緒になんて
幸せだわ…♡

ああんお姉さま
からこんなミルクが
味わえるなんて…
とっても楽しみです



あつあん♡まだ
ミルク出ちゃうう♡

ああつたかくて
気持ちいい...



ああ...お姉さま
もっもっもっもっも

もう...祐巳ちゃんの
前ではしたくない子ね♡

いいわよ♡残りの
ミルクタツプリー
塗りこめて
あげる♡



ああ...スゴイ...
お二人のミルク...
あんなに絡み合って

とっても...
おいしいぞう...♡



お姉さまのミルクたつぷりの
ブルマで感じてる
はしたない妹を...ああ...

お姉さまっこの
ブルマ下さいッ

ああ...お願いです...
お姉さま...紅蓮様さまう

お二人の...このステキな
ベニスでお仕置き
して下さい...♡

はしたない私を...
ミルクで...ブルマごと
まっ白くお清め
して下さい...♡



はおっ♡
祐巳ちゃん
の舌と様子
の先ッポで
ああ...

いつイイ...
いいのうっ♡



早く...お仕置き
ミルク下さい♡

ああ...お二人の
ブレンドミルク
とってもおいしい
ですう...♡



はくうっだめ...
祐巳いっそんな
激しく...

コネ回し
ちや...ダメ
...よおっ



ふああっ出して...
かけてえっお姉さまあっ

ああ...ミルク
あったかくて
気持ちいいの...

イクッお姉さまの
ミルク浴びながら
イツちやううっ♡



はあんっ♡
らめえっ
お姉さまあ
そんなあ...♡

射精させてっ
ブルマにいっ

ブルマの中も外も
お仕置きミルク
まみれにして
あげるからね♡っ



ほらあつ
何へばってるの

あぁ…ダメです…
少し休ませて…

もう一つのブルマ
貸してあげるから…
ちゃんと妹のおねだりに
答えなさい



ダメですよ
お姉さまあ
ブルマだけじゃ
なくて…



全くだらないわね
それじゃ私が…♡

ああん♡だめです
紅薔薇さまう…

祐巳ちゃんの♡
味わっちゃおう
かなあ…♡



ねえん♡
いいでしょ
一度くらい
あっあっ
ああん

だっダメです
お姉さまっ！

きゃっ

私が…一番
ミルク欲しいのは
ココなんですから…
ここに…ドクドクって
いっぱい愛の証…
注いで下さい♡



祐巳は私の妹
私だけの
ものよっ！

お姉さまにだって
渡さないわっ

ああ…祐巳…
祐巳いっ♡

ああん♡
お姉さまあ
お姉さまあっ



そうね私も
自分の妹をタツプリ
愛することにするわ♡

はあっ♡そんな…
お姉さまあ…

ああ…私こうして
紅薔薇一家で
愛し合いたかったの…

あっあひっ
太いッステキッ
お姉さまあっ♡

ああ…
ダメエッ
こんなの…

ひくうっ
こんなの…
初めてえっ



あんっ
ステキい♡
お姉さまの
ミルク味の
祐巳のおっぱい

あッ
あッ

もっと
味あわせてっ♡



ああ…ダメ…
出ちやう…また
ミルク出ちやう…
出ちやうのおっ♡



お姉さま
こんなに
積極的になっ
てくれて…♡

あん♡
嬉しいです…
紅薔薇さまの
おかげで…

あん♡
当然よ



あくうっ
いくっイクうっ

この快楽には
誰も抗えない
ものっ



ああ…ステキいっ
かけてっ…お姉さまあっ
あったかいしほりたて
ミルクタツプリ…
ああ…いい♡

もっと…
かけて下さい…
この味と匂い…
紅薔薇さまミルク
私達姉妹に塗りこめ
てくださいいっ♡



はぐうっ…いくっイクうっ♡
 射精るっ…出ちやうっ…
 出されちやうう…っ♡
 ああ…中も外も
 全部お姉さまのミルク
 まみれでイクううっ！

ああ…もつとしぼって…
 出ちやうの…体中のミルク
 祥子と祐巳ちゃんに
 しほられて…いくの…
 イクううううっ！



これからは
 毎日可愛がつて
 あげるからね♡

ああ…
 さみしい思いさせて
 ごめんなさい祐巳…

あん♡
 お姉さまあっ



ああ…もつと
かけて下さい…

お姉さまが卒業しても
匂いが残るくらい…
ああ…

お姉さまのミルクで
私達姉妹を
祝福して下さい…♡



ああん♡
お姉さま♡
あん♡

あま…
若巴…
若巴…♡



………



あんっ♡
ちやんと
キレイに
させて下さい

ああ…お姉さまあつ



「様子のこと
ヨロシクね」

そう言った
紅薔薇さまは
どこか
悲しそうでした

ここは
リアン学園

薔薇の館



の奥にある
各種薇様
専用個室

どういう
ことなのよ
聖！

かあっ

何って
ウチにも試着の
話が来たのよ

色が違えば
材質も違うでしょ

もっ...

でも蓉子の
こういうカツコも
似合うじゃない

可愛いわよ♡

何で私が白ブルを
はかなくちゃ
いけないのよ！

だからって...
何で私が...

志摩子ちゃんに
やらせれば
いいじゃない...

いやー！
志摩子にこんな
恥ずかしい
カッコさせるの
悪いじゃない

私の
立場は!?

ほーら
しいて
てねに
ー

やつヤダ
ちよつと…
聖…！
なにをするのよ

ググッ

決まってる
でしよう
フィット感の
確認よ♡

ググッ

フッ

…って
なに脱いでる
のよって…

あなた自分で
はいてるんじや
ないの！

フフッ
赤い顔しちゃって
かわいいー

ズルッ



だあって
色んなシチュウの
データが
いるでしょ

それとも…
何か変なこと
期待してない？

な…何よそれ…
…いいから…早く
しなさい…よ…



そうねえ
じゃあまず
手始めに

ブルマ同士が
こすれ合った
時の摩擦具合
何てどう？

あっあひっ
だ…ダメ
やめてっ…

そ…そんな強く…
ああっあっ…



もう…ダメじゃない
善子…只の実験で
そんな感じてちゃ…

ふーんじゃあ
実験続行っ♡

あっあひっ
あっ…あっ…



ふふぎけないで
こんなの…でああ…

かつ感じてるわけ…
ない…で…しょ…

ダメ…耐えなきや
またいつもの…
聖のペースに…



私のおまんこに…
蓉子のペニス当たって…

でも…私…気持ち
いいよ…スゴク…



じゃあ
私のプリプリの
おまんこで気持ちよく
してあげちゃう♡

ああつ…だめえつ
あつあつああ…



もう…
ウソばかり
こんなに
クチヨクチヨ
にしてるくせに♡

あ…あ
そんなこと…



あん…
ほら…みて…
私ブルマから
滴るくらい
の
気持ちいいの…

蓉子だって
ブルマの中
カチカチで
ヌルヌルじや
ない♡



もっと気持ち
よくして
あげるからね♡

でも…蓉子が
そんなに強情
はるなら…♡



どう？私の
山百合会一の
巨乳は♡

気持ちよくて
すくミルク
出ちやい
そうでしょ♡



あんいっ
私もミルク
出始めて…

クッ
ムッ

ああ…ダメ…
聖…許して

ヌルヌルの
ポツキ乳首で
コネ回して
あげるうッ♡



ああっもっど…
ベニスで…ベニス
いじめてえっ♡

いいいい
イクっ
スゴイのう



ああ…やっぱり気持ちいいようっ
蓉子の乳首…プリプリしたのが
固くて…もっどこすりつけてえっ

はひうっダメエツ
乳首…弱い知ってる
くせにいっ…ああ…
感じちゃう所はっかり
擦りつけたりしないでえツ



ひぐうっ
いくっイクっ
でる出るっ
射精ちやううっ

すステキすぎっ
蓉子と一緒にミルクも
ザーメンも射精しちやう
なんてえっ♡

あぐうっ
いイクッ
スゴイ…のお
っおおっ…

ブルッ



アアッ♡
射精させてえっ
蓉子のブルマにい…

私のミルク
蓉子の体中に
塗りこめさせ
てえっ♡

はぐっせい
…許してえっ





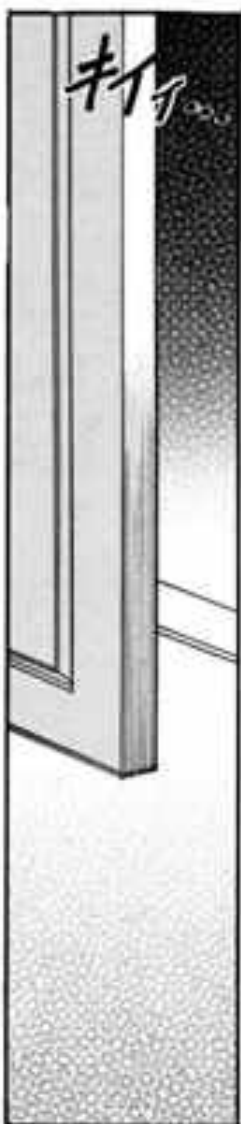
おーい
志摩子ー

入ってきて
いいよー



ああ…
見ないで…

紅薔薇さま
失格の…私の
こんな姿…



キィ



やヤダうそつ
志摩子ちゃん
いたのツ…

じゃあ…全部
バレてて…



ビックリじゃ
ないわよ！

あなただつて
志摩子ちゃんに
隠してるんじゃない！



なーんて

ビックリした？

ね





どこまで
ズルイ女なのだ…

この佐藤聖
という女は…



自分だって
弱いくせに…

鏡のように
私自身の弱さを
思い知らされ
てしまう…



あくうっ♡
善子のおっぱい
ミルクヌルヌル
で…イイっ♡

ああ…聖…
あなたのミルクで
もつとヌルヌルに
してえっ♡

アン…私にも…
善子のミルク
ちょうだい…ね♡



他人に優しく
せずには
いられない

弱い自分…

フツッ善子だって
コレ好きでしょ♡

ああ…そんな…
ダメ…聖い

一緒に…お互いの
ミルクバイズリで
いこうね



あくうっもうダメ…
聖のミルクまみれの
おっぱい…
よすぎるのおっ

聖のおっぱいに
出る…
出ちゃううっ
あっああイクうっ

ああ…私も…もう
ダメ…出ちゃうっ
出ちゃうのおっ



だったら
私も…お返し
…よおっ

ひあつ…
いっイイツ



あひつダメ…
そっちはあつ

善子のおまんこの中…
ヌルヌルがあつたかくて…
気持ちいいよ…♡

フツッこつちも
グチヨグチヨ
じゃない♡

はくううっ
射精ちやうのおツ
あつたかいミルクまみれの
おっぱいにい...いっイイ...
いくいくいくいくうっ

だ射精してっ
聖のミルクで私の体中
浸してえっ♡

あひっいくうっ
蓉子におっぱい
犯されながら
イクううッ

ああ...好き
好きなの...
聖のミルクう

ああ...まだ出てる...
もつと体中にタツブリ
射精してえ...♡

あ...ああ...私も
好き...あ...私
の...
濃...
い...
ミ...
ル...
ク...
う...
♡

もつと頂戴
聖の聖液い...



ああ…
聖の中
熱いよおっ
いっついっつ
熔けちゃうっつ



ねえ…
ごほうび頂戴♡

香子の♡…私の中…
気持ちいいでしょ♡



ああ…♡
もったくないよう…
香子のミルクう

あ…ああ…
聖…せいっつ

出すなら…
私の中にいっつばい…
おねがあい…♡



ああ…聖も
射精して…
かけてえっ

私の体中も…
聖のミルクに
まみれさせてえっ
♡

あっあひっ香子のベニス
私の中でビクビクって
射精してらうっ♡

ああん♡
来て…聖も
私の中に
ミルク注いで
ああ…

ロザ・キネンシス
紅薔薇さまでも
姉でも妹でもない
一人の女として



ああ…イイ…
蓉子の中が
一番いいようっ
あひっ…出るっっ
もっとお乳しぼってえ



お願い…おまんこに
タップリ中出しして
イかせて欲しいのうっ



犯して
欲しい
のおツ

ああいくっ♡
蓉子の中でイクの好き
もつとミルク出して
あげるから出してえっ

んあああつ
好き…好きなのおツ
聖の…ペニスで…お口で
おっぱいで…ああ全身で
私の事…犯してえっ
いくっイクううっ♡

フフツ♡
とっても
良かった
よ

また…
しよっぱい♡

祥子…
祐巳ちゃん
ゴメンね…

そろそろ
かわい…♡

あーの
ももう
神して…

私…もう
聖に…
敵わない…

アッ、アッ、アッ
大はこぶで
まきかたっ

バカ
もっ…

ねえ、
祐巳ちゃん
そんな
怒らないでよお

いいえ
ダメです
白薔薇さま

白薔薇さまが
所かまわず
人前でベタベタ
抱きついてくる
せいで…

私まで
先生方に
怒られたんですよ

えーこんなの
ただのスキンシップ
じゃない♡

た、だから
それか

もう…白薔薇さま
なんて知りません

白薔薇さま、
いい加減おどろいて…

ねえ、祐巳ちゃん
許してよ

…でも
ウチの末妹には
敵わないのね…

大迷惑

(by ユニコー1)

♪ジャンルが変〜わぁ〜ってもー
やっぱり、するコタ同っじー
チーンボの、ゆっうっわくにー
出え来い心っ、ブルマでフタナリの
いわゆる、ドー変態ー(ははははは)

と互屋本舗のテーマソング (JASRAC 無視)
をお聞きいただいでの互屋 A 太です。

あぁ…とうとう描いてしまいました…
「フタ見て」本…
いままで、ずーっと描こうと思いつつも、
デューク更家風のステップで華麗に
かわしていたのですが…
もはや…力尽きました…
それもこれも、みーんな春子様が
いけないんですよ…。

真面目で優等生で微笑みを絶やさず
ショートボブで世話好きで…
そんな自分に呆れつつもみんなを見守る…
こういうキャラは、ボクの中では
もれなく M っ子に決定なんですよ！

…でも…やっぱ「フタ見て」はなあ…と
行き場のない愛を抱え、悶々としていると
某宇宙刑事に出会ったので
「愛…って何だ!?」と、訪ねたところ
「ためらわな〜いこ・と・さ〜!!!」
とのアドバイスを受け
ためらうことなく、エロに徹してみました。

もし、純粋な「マリ見て」ファンの方がこの本を
見てしまっても、どうか…どうか…平にご容赦を…
コレも愛の形なんです…悪気はないんです…
だからいぢめないで下さい…ぶたないで下さい
「おねがぁい…殺さないでええ…」(ナウシカ幼少 ver)

さて、型通りの命乞いも済んだところで
次の本はどうしましょうか…
やはり紅の次は、白か、黄か…というところでしょうか
それとも何か別の物に転がるかは分かりませんが
リクエスト、感想等ありましたらメールにて…

これからも互屋本舗は夜も眠らず(昼寝して)
原稿執筆に取り組みます！
それでは また



瓦屋
本舗

華

卷

之

九

紅 牛 華



04年12月30日発行

発行人 瓦屋A太

印刷製本 PICO

本書に記載されている全ての図版、
および作品のあらゆる媒体への無断掲載並びに
複製を禁じます

本書は成人向けですので18歳未満の閲覧
購読を禁じます。

ALL COMICS & ILLUSTRATIONS
A-TA KAWARAYA

e-mail: k-a-ta23@luck.ocn.ne.jp

之	華
九	卷

